

# 令和7年度官民協働事業レビューにおける意見・評価

事業番号:8月30日(土)⑤-1

担当部局・担当課名:厚生部厚生企画課

事業名	福祉・介護人材マッチング強化事業	評価結果	抜本的改善
-----	------------------	------	-------

## 事業レビューにおいて発言のあった主な意見

### 【委員の意見】

- ・ハローワークに来られた方に、うまく介護の仕事を紹介する工夫をしないと、マッチング率が上がらないのではないかな。
- ・マッチング率を上げるためには、なぜマッチングに至らなかったのかの分析・解析、それへの対策が必要ではないかな。
- ・民間サイトがある中で、県の事業として、零細な事業所や都市部から少し離れた事業所など、民間のリクルートが行き届かない所にしっかりとリソースを提供していくことは、公的事業の存在価値として大きいのではないかな。
- ・事業内容に含まれる「中小企業診断士等による事業所の経営改善支援」の昨年度の予算執行がゼロであったため、事業の必要性や実施方法を抜本的に再検討する必要があるのではないかな。

### 県民評価者の評価シートによる評価

県民評価者総数

21

評価区分	行政の関与 不要	役割分担 見直し	抜本的改善	一部改善	現行どおり ・拡充
	1	4	7	6	3 (現行0、拡充3)
県民評価者の 主なコメント	評価結果と 同じ評価	<b>【抜本的改善】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・まずは介護業界に人が集まらない理由の原因を分析し、そこに対してアプローチすべき。それを行うことで、人材の定着向上にもつながる。</li><li>・有料の民間サービスと比べて強みは何なのか、行政がやる特徴を前面に出すべき。</li><li>・民間の求人サイトの利用料負担がネックとなっているのであれば、それを補助する形でもよいのではないかな。</li><li>・潜在的従事者の属性に合わせたアプローチ、募集方法の工夫をしてはどうか。</li></ul>			
		<b>【一部改善】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ハローワークに足を運びにくい人もいるので、もう少し別の方法で事業のPRや周知をしたら良いのではないかな。</li><li>・この事業でのマッチングにより、どういう職場で(「選択肢が多く好きな場所で働ける」等)、どんな条件・給与で働けるといふ具体例が示されていればいいのではないかな。</li></ul> <b>【役割分担見直し】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・市町村が実施してもよいのではないかな。</li></ul> <b>【現行どおり・拡充】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・民間サイトの利用には数十万円から百万円程度かかるため、零細事業所では対応できない</li><li>・県事業として続けるべき。</li></ul> <b>【行政の関与不要】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・マッチングの件数が少なく、求人そのものに魅力がないと考えられる。それならば、介護職員の処遇改善のためにお金を使った方がよいのではないかな。</li></ul>			

### 【参考】委員による評価

委員総数

4

評価区分	行政の関与 不要	役割分担 見直し	抜本的改善	一部改善	現行どおり ・拡充
	0	0	0	4	0 (現行0、拡充0)